

No.166

令和2年6月2日

【発行】

豊橋市立青陵中学校 校長室

t-asai-hideo@toyohashi.ed.jp

Rising Sun



粋な計らい



【粋な計らい】「粋な計らい」とは、「気が利いた、人が喜びそうなことをさりげなくすること」という意味で、本人に内緒であれこれと考えておき、当日実行した時や、後になってから本人が気づいて喜んだり感動したりすることを言います。

本人の好みや性格を踏まえてものごとを進めたり、サプライズを仕掛けたりする時の表現です。
<https://meaning-book.com/>より

6月1日(月)午後8時00分、全国各地で一斉に花火が打ち上げられました。豊橋でも豊川河畔で打ち上げられましたので、この時刻まで学校に残っていたかたは、運よく花火を見上げたり音を聞いたりしたかもしれませんね。

夕方から夜にかけての各局のニュース番組で大きく取り上げられましたので、ご覧になったかたもいらっしゃるでしょう。コロナ禍にあって全国各地で花火大会が相次いで中止となるなか、苦境のど真ん中にある全国の花火師のまさしく「粋な計らい」でした。

徳川吉宗の江戸時代、大飢饉が起こったうえにコレラが流行して多数の死者が出たために、死者の慰霊と伝染病の退散を祈願して行われたのが打ち上げ花火の起源だそうなので、「粋な計らい」とともに、新型コロナウイルス感染症の終息を祈願する目的もあったようです。「3密」を避けるために事前に打ち上げ場所を公表しなかったことも「粋な計らい」でしたね。



打ち上げ花火とともに大きく報じられたのが、学校再開に関連するニュースです。「3密」を避けるために運動場で児童の間隔を目いっぱい広げて全校集会を開いた小学校、「卓上シールド」を使って給食を食べた小学校、全生徒にフェイスシールドが配付された中学校の様子などが報じられました。

予算的な裏打ちがあり、対策が講じられている地域をちょっぴり羨ましく思いながらも、私たちの知恵と工夫で感染予防対策を徹底して、この状況を乗り越えていなくちゃという思いを強くしました。

2月末頃から新型コロナウイルス感染症に関する市教委発・市教委経由文書が、それこそ山のように届いています。分厚いファイルも短期間にもかかわらず2冊めとなりました。

政府の専門家会議が新型コロナウイルス禍における「新しい生活様式」を提言しています。昨日届いた文書のなかに「学校の新しい生活様式」について解説されたものがありました。取り立てて目新しいものはありませんが、今一度確認しておきます。

1 手洗いの励行

- ◇ 外から教室へ 給食の前後 掃除の後 トイレの後など

2 「3密」の回避

- ◇ 体育館やエアコン稼働中の教室でも換気に努める
- ◇ 身体的距離(ソーシャル・ディスタンス)の確保
- ◇ マスクの着用
 - ・ 基本的には常時マスクを着用 体育の授業時は着用の必要なし
 - ・ マスクを外すときは、ゴム・ひもをつまんで外し、マスクの表面には触れず内側に折りたたんで清潔なビニールや布等に置く

明日から給食が再開されます。先生がたには神経を使う場面がプラスされますが、先日石橋先生から提案されたような手順と方法で給食指導するとともに、担任ならではの「粋な計らい」をお願いします。